

2022年9月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ブ ラ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 河 合 達 明
(コード番号：2424 東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 河 合 智 行
(TEL 052-446-5338)

通期業績予想と実績値との差異並びに特別損失、法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ

2021年12月15日に公表いたしました2022年7月期(2021年8月1日～2022年7月31日)の通期業績予想と本日公表の実績値との差異について、下記の通りお知らせいたします。

また、特別損失、法人税等調整額(益)の計上について、下記の通り併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値の差異について

(1) 2022年7月期業績予想と実績値の差異(2021年8月1日～2022年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,420	700	800	515	91.18
今回発表実績(B)	11,415	874	1,129	734	131.06
増減額(B-A)	▲4	174	328	219	
増減率(%)	▲0.04	24.9	41.1	42.7	
(参考) 前期実績 (2021年7月期)	9,343	327	509	169	30.02

(2) 差異が生じた理由

2022年7月期の売上高は、断続的に行動制限等の影響を受けてきましたが、挙式・披露宴を概ね計画通り実施できたことに加え、ゲスト数の回復に伴い施行単価を改善できたことで、当初の計画通り進捗いたしました。営業利益では、保守的に算出していた原価率が改善したことで計画を上回り、経常利益では、営業外収益に新型コロナウイルス感染症に係る各種助成金の収入により、当初の計画を大きく上回りました。その結果、売上高、各利益ともに過去最高の業績達成となりました。

2. 特別損失の計上について

(1) 関係会社株式評価損の計上について

当社の非連結子会社である株式会社 lyrics 及び BRASS USA Inc. の株式について、実質価額が著しく低下したため、関係会社株式評価損 98 百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 貸倒引当金繰入額の計上について

当社は非連結子会社である株式会社 lyrics への貸付を行っておりますが、当該子会社の経営成績及び財務状態の悪化を踏まえ、38 百万円を貸倒引当金繰入額として特別損失に計上いたしました。

3. 法人税等調整額(益)の計上について

繰延税金資産について、当期の業績及び今後の業績動向等を踏まえ、回収可能性を慎重に検討した結果、第 4 四半期会計期間において法人税等調整額(益)63 百万円（累計期間 125 百万円）を計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の内容につきましては、本日公表の「2022 年 7 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映しております。

以上